

祝 辞



関東テニス協会

会 長 鏡 味 徳 房

山梨県テニス協会が昭和 41 年 5 月に発足されこの度 50 周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。

山梨県と云えば富士山をバックに武田信玄を擁した屈強な土地柄を思い浮かべますが、実質的には関東地域で人口が最も少なくスポーツの競技人口にも影響をおよぼしている県でもあります。一方テニスの近年の戦績を見てみますと、昭和 61 年のかいじ国体でテニスの成年男子で優勝し総合優勝に貢献するとともに平成 26 年長崎国体で成年女子が優勝するなど、地道に選手の育成に取り組んで高い実績をあげられた県でもあります。土屋会長をはじめとした役員の皆様のご尽力に心から敬意を表するものです。

さて、国内のテニス界では、2020 年に東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。現在のところ準備状況がもたつていますが、日本テニスのメッカである有明テニスの森も一新される事となり、完成の折には素晴らしい環境のなかで観戦できる事と楽しみにしています。

又、いよいよ佳境に入っている錦織圭選手の活躍はここの所、世界ランキング 4 位でトップ 10 を維持しています。できるだけ早いうちに四大大会で優勝出来ることをテニスファン全員が期待しているところです。

日本の平均寿命は世界のトップクラスを維持しております。テニス界でもベテラン選手のトーナメント大会が年毎に盛んになり関東オープン大会では男子では 85 歳単、複女子では 75 歳単が新設されました。テニスは年齢に合わせて幾つになってもプレーできるスポーツであります。ますますテニス人口を増やし平均寿命だけでなく、健康寿命の延伸に貢献できればと思っております。山梨県のテニスファンの皆様がいつまでもテニスを愛しプレーを続けることを願っています。

若い頃は山中湖周辺のテニスコートで遊んだ思い出があります。山梨県は観光でも恵まれておりテニスの発展には最適な所であります。若い優秀な選手達を育成し全国で活躍されることを期待いたしております。山梨県テニス協会が益々発展しテニス人口が増えることを祈りつつ私の挨拶とさせていただきます。